

2014年1月吉日
一般財団法人教育支援グローバル基金

評議会体制について

東日本大震災の発生を受け2011年6月に設立いたしました当財団は、本年で活動4年目を迎えます。これまで各種奨学金事業およびリーダーシップ教育事業を通じて、被災地の学生たちに学びの機会を提供し、東北、日本、そして世界が今後必要とするリーダーの育成に取り組んでまいりました。お蔭様で、数多くの企業・団体・個人の皆様からのご支援を得て、国内外で高く評価をいただける事業を展開することが出来ております。これもひとえに皆様のご指導ご協力あつてのことと心より御礼申し上げます。

これらの取り組みを更に推進し、より広く活動を展開できる組織となることを目指し、本年、組織体制を拡充してまいり所存です。21世紀に人類が直面する問題解決がより複雑になる中、ユニバーサルな共感力を持つ、広い視野と価値観を兼ね備えた人材育成を目指すプラットフォーム構築へのニーズが国内外において高まっています。こうした流れを背景に、当財団は、世界の潮流に 대응することの出来る非営利組織構築を目指し組織体制を整えてまいります。

このようなビジョンに基づき評議員選定委員会を開催し、2013年12月25日付で新評議員を選出いたしましたのでご案内申し上げます。

評議員（五十音順）

木山 啓子
橋本 大二郎
宮城 治男

逆境は優れたリーダーを生むというコンセプトの下、強い共感力をもった指導的人材を社会に輩出するためにより良い活動を展開すべく、新体制構築に取り組んでまいりますので、皆様の一層のご指導・ご協力をお願いさせていただく次第です。

以上

【評議員プロフィール】（五十音順）



木山 啓子

特定非営利活動法人ジェン（JEN）理事・事務局長

1994年、JENの創設に参加。紛争中の旧ユーゴスラビア地域代表として難民・避難民支援活動に従事。多くの緊急支援が依存を生むことに着目し『緊急事態からの自立支援』を提唱する。これまでに20に及ぶ国と地域で支援活動を展開してきた。現在JENは、アフガニスタン、パキスタン、イラク、スリランカ、南スーダン、ハイチ、東日本で支援活動を実施、2012年からは、シリアからの難民の支援活動もヨルダンで実施している。2007年よりJANIC理事。2011年4月よりジャパン・プラットフォーム共同代表理事。2005年エイボン功績賞受賞、日経ウーマン誌ウーマン・オブ・ザ・イヤー2006大賞受賞。



橋本 大二郎

武蔵野大学 客員教授、慶應義塾大学特別招聘教授、前高知県知事

学習院初等科、麻布中学・高等学校を経て、慶應義塾大学経済学部・法学部卒業。日本放送協会（NHK）に入局し、福岡放送局の記者を皮切りに、大阪・東京で主に社会部畑を歩む。「NHK ニュース TODAY」の社会部門キャスターとして昭和天皇の闘病、崩御、今上天皇の即位など皇室報道を担当する。1991年にNHKを退局し、高知県知事選挙に立候補。史上初めての戦後生まれの知事として、当時の知事の中では最年少の44歳で当選。以降、4期16年にわたり、2007年まで高知県知事を務める。現在は、「地域自立型の国づくり」を目指して、TVや講演会活動などを精力的に行う傍ら、幅広く社会起業やNPO活動の支援にあたっている。



宮城 治男

NPO法人ETIC.代表理事

1972年生まれ。早稲田大学在学中の93年、学生起業家の全国ネットワーク「ETIC. 学生アントレプレナー連絡会議」を創設、事務局長に就任。全国の大学生に対し、啓蒙活動に取り組む他、ベンチャー企業のスタートアップ等を支援する。その後NPO事業を拡大し、組織名称をETIC.に変更、2000年には特定非営利活動法人化、代表理事に就任。次世代の起業家、リーダーの輩出へ向けて、大学生に対してのキャリアデザイン支援事業やベンチャー企業、NPO等へのインターンシップ事業、大学・学校教育のキャリア教育改革等の事業に取り組む。